

2019年 or 平成31年3月15日

樹木医補資格認定にかかる「インターンシップ」実習内容の証明書

氏名： 造園 花子
学部・学科名： 緑化大学生物資源科学部森林資源科学科
入学・卒業年： 平成27年4月入学 平成31年3月卒業
実習先： (有)〇〇樹木医事務所

【インターンシップ実習の概要】

学習方針： 緑化大学生物資源科学部では、社会人となる前に、現場やフィールドにおいて実務を肌で感じさせることを目的として、樹木の保護・育成・管理を実施する緑化関連企業や官公庁等を受け入れ先として「インターンシップ」制度を設置している。

特に、受け入れ先が樹木の保護・育成・管理を実施する企業等であり、「樹木医補」の資格認定にかかる分野にふさわしい実習内容である場合は、分野別科目対応表の「樹木医学」、「造園学」、「樹木医補総合」分野のいずれかの実験・実習科目の1科目として申請することを定めるものである。

なお、実施にあたっては以下の内容を実習の前後に指導することを義務づけている。

- (1) 実習先の説明のほか、実習心得、社会的マナー等の指導。
- (2) 実習レポートの作成と提出。
- (3) インターンシップ報告会の実施

学習到達目標： 学問としての樹木の保護・育成・管理等の内容が、実社会とどのように関わっているかを学ぶとともに、社会に出て働くことの意味や、社会人として必要とされるマナーの習得を目標とする。

実習日程： 平成30年7月1日～7月31日のうちの計10日間

学習内容： ①東京都港区区内都立公園の樹木調査（基礎調査、形状寸法測定）1日間
②東京都港区区内都立公園の樹木調査（樹木診断、写真撮影）3日間
③神奈川県川崎市内の街路樹診断（基礎調査、形状寸法測定）1日間
④神奈川県川崎市内の街路樹診断（樹木診断、写真撮影）3日間
⑤事務所内作業（診断カルテの作成）2日間

該当分野： 「樹木医学」分野

以上、本インターンシップは、樹木医学研究に関わるものであり、分野別科目対応表の「樹木医学」分野の実験・実習科目に相当することを証明する。

証明日 2019年 or 平成31年3月15日

※証明書作成以降（同日でも可）の日付であること。

指導教員所属： 森林資源科学部樹木医学研究室

役職： 緑化大学生物資源科学部教授

氏名： 植木 太郎 印